

墨田区行政情報化推進計画の取組実績及び今後の取組方針について

墨田区行政情報化推進計画の各指標の状況【重要業績評価指標（KPI）】

R7：令和7年12月現在、各課取組状況調査による集計

取組	指標	基準値 R3	R4	R5	R6	R7	目標値 R7
取組3	オンライン化手続数① ※1	6手続	21手続	21手続	23手続	23手続	25手続 ※3
取組3	オンライン化手続数② ※2	13手続	36手続	36手続	37業務	37業務	44手続 ※3
取組4	キャッシュレス決済手続数	13手続	209手続	209手続	217手続	219手続	40手続
取組5	オンライン相談等実施業務数	20業務	26業務	35業務	40業務	46業務 ※4	50業務
取組7	マイナンバーカード普及率	40%	64.80%	76.10%	82.20%	96.8% ※5	70%
取組13	オープンデータ公開件数	130件	154件	167件	181件	203件	200件
取組15	文書管理システム電子決裁率	58%	66.90%	71.90%	74.80%	集計中	100%
取組19	標準化・共通化対応業務	-	-	-	-	16業務	18業務
取組21	職員研修の実施	-	延べ3回	延べ8回	延べ16回	延べ22回	延べ12回
取組23	情報セキュリティ研修受講率	99%	100%	100%	100%	集計中	100%
取組23	重大セキュリティインシデント発生件数	0件	0件	0件	0件	0件	0件

(※1) オンライン化手続数①：「自治体DX推進計画」の「自治体の行政手続のオンライン化」に掲げる手続で、マイナポータルに掲載する手続を表す。

(※2) オンライン化手続数②：オンライン化手続数①を含む、「デジタル社会の実現に向けた重点計画（令和3年12月24日閣議決定）」、別冊

「オンライン化を実施する行政手続の一覧等」の「地方公共団体が優先的にオンライン化を推進すべき手続」に掲げる手続を表す。

(※3) 計画の改定により、対象となる手続件数が変更になっている。

	計画策定時	R7現在
オンライン化手続数①	24手続	25手続
オンライン化手続数②	40手続	44手続

(※4) 令和6年度までに終了した業務を含む。（累計）

(※5) 令和7年12月末の実績

取組No.	取組項目	目指す姿・目標	今計画期間 取組実績概要 (※実績は年度単位 ※【】内に担当部署を記載)	今後の取組方針
<b>指針1 区政サービス向上のための情報化</b>				
<b>施策1 ICTを活用した情報発信の強化</b>				
1	災害等緊急時の情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害等の状況を迅速、正確に区民等に届けられます。</li> <li>・区民が、ホームページ等から情報を収集し、状況に応じた行動や対応により、自身の安全・安心を守ることができます。</li> </ul>	<b>① 災害情報管理システム【防災課】</b> ⇒指定避難所参集訓練において、担当職員に対し、本システムを用いた訓練プログラムを実施した。 【実績】 R4～R7：各年度実施	引き続き、職員に対する普及啓発を推進していく。
			<b>② すみだ安全・安心メール【安全支援課】</b> ⇒気象警報や地震等の防災情報、不審者や特殊詐欺等の防犯情報、その他事故情報についてメール配信した。 【実績】 R4：298件 R5：255件（令和5年12月末現在） R6：326件（令和6年12月末現在） R7：274件（令和7年12月末現在）	引き続き、危機情報を迅速に配信する。
			<b>③ 区公式ウェブサイト【広報広聴担当】</b> ⇒災害等の緊急情報については、区公式ウェブサイトのトップページ最上段に適宜表示した。 【実績】 R4～R7：各年度実施	引き続き、災害等の状況を迅速、正確に区民等に届けられるようにする。
			<b>④ SNSの活用【広報広聴担当、防災課】</b> ⇒区公式LINEや、危機管理事象の配信に特化した「墨田区危機管理X（旧ツイッター）」等のSNSを活用し、災害等の緊急情報を迅速かつ正確に区民等に届けられるように発信環境を整えた。 【実績】（R5～R7については、各年12月末現在） R4：危機管理Twitter 453件 ※令和5年4月1日現在 R5：危機管理X（旧Twitter）544件、区公式LINE「くらしの安全・安心」に関する情報発信63件 R6：危機管理X（旧Twitter）386件、区公式LINE「くらしの安全・安心」に関する情報発信735件 R7：危機管理X（旧Twitter）324件、区公式LINE「くらしの安全・安心」に関する情報発信94件	区公式LINEや、危機管理事象の配信に特化した「墨田区危機管理X（旧ツイッター）」等のSNSを活用し、災害等の緊急情報を迅速かつ正確に区民等に届けられるように発信環境を整え、各種防災情報やイベント情報等を発信していく。
2	インターネットによる情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区民等が、受けたいサービスや知りたい情報を区公式ウェブサイト等から調べることができ、適切な行政サービスを受けることができます。</li> <li>・SNSによる情報発信により、利用者のニーズに合った情報を受けることができます。</li> </ul>	<b>① 区公式ウェブサイト【広報広聴担当】</b> 【実績】 総アクセス数（※翌年度時点での確定値） R4：21,661,929件 R5：23,244,404件 R6：22,123,475件	受けたいサービスや知りたい情報を各課が掲載して、区民が閲覧できるように、運営を継続する。
			<b>② SNSによる情報発信【広報広聴担当】</b> 【実績】（R5～R7については、各年12月末現在） R4：区公式Twitter 1,455件、区公式Facebook 820件 ※令和5年4月1日現在 R5：区公式X（旧twitter）1,020件、区公式Facebook 699件、区公式LINE（7月～）233件、講習会等実施 R6：区公式X（旧twitter）1,266件、区公式Facebook 1,069件、区公式LINE 495件、講習会等実施 R7：区公式X（旧twitter）1,652件、区公式Facebook 994件、区公式LINE 485件、講習会等実施	各種SNS等を用いて各主管課がより効果的に情報発信ができるよう職員向けの広報力向上研修を実施する。
			<b>③ AI（チャットボット）（ごみ分別案内チャットボット）【すみだ清掃事務所】</b> 【実績】 総アクセス件数 R5：約15万回、回答率約93%（令和6年3月末現在） R6：約17万回、回答率約95%（令和7年3月末現在） R7：約12万回、回答率約95%（令和7年12月末現在）	現行チャットボットが令和8年9月末でサービス終了するため、新システムを導入する。
<b>施策2 手続き等のオンライン化・デジタル化</b>				
	<b>手続のオンライン化の推進</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつでも、どこでも、様々な手続をインターネットで行うことができます。</li> <li>・手続のオンライン化によるデータを内部業務と連携し、業務の効率化が図れます。</li> </ul>	<b>① 電子申請システムの活用【ICT推進担当、手続実施課】</b> ⇒令和5年度に電子申請システム（LOGOフォーム）を導入後、全庁的に利用が普及し、電子申請公開件数が増加した。 【実績】（各年12月末現在） R5：共同運営：154件、LOGOフォーム：246件、ぴったりサービス：26件 R6：LOGOフォーム：1,429件（うちぴったりサービス連携フォーム：3件）、ぴったりサービス：23件 R7：LOGOフォーム：3,461件（うちぴったりサービス連携フォーム：13件）、ぴったりサービス：29件	説明会の開催、活用事例の紹介等を行い、電子申請システムの活用を図っていく。

取組No.	取組項目	目指す姿・目標	今計画期間 取組実績概要 (※実績は年度単位 ※【】内に担当部署を記載)	今後の取組方針
3			<p><b>②自治体DX推進計画に掲げる手続【手続実施課】</b> ⇒令和4年度末までにマイナポータルに手続を公開する。 【実績】(各年12月末現在) R4：対象手続数：25手続 公開済：11手続、公開予定：12手続、予定なし：2手続 R5：対象手続数：25手続 公開済：21手続、公開予定：3手続、予定なし：1手続 R6：対象手続数：25手続 公開済：23手続、公開予定：1手続、予定なし：1手続 R7：対象手続数：25手続 公開済：23手続、公開予定：1手続、予定なし：1手続</p> <p><b>③デジタル社会の実現に向けた重点計画に掲げる手続【手続実施課】</b> ⇒令和7年度末までにオンライン化に対応する。 【実績】(各年12月末現在) R4：対象手続数：44手続 公開済：34手続、公開予定：10手続、予定なし：5手続 R5：対象手続数：44手続 公開済：36手続、公開予定：3手続、予定なし：6手続 R6：対象手続数：44手続 公開済：37手続、公開予定：2手続、予定なし：5手続 R7：対象手続数：44手続 公開済：37手続、公開予定：2手続、対応検討中：4手続、予定なし：1手続</p> <p><b>④電子契約の導入検討【契約課】</b> ⇒電子契約サービスの導入に向けて検討を行い、契約事務の効率化を推進する。 【実績】R4～R7 導入に向けて、特別区経理課長会等を通じた他区の取組状況等の調査等を行った。</p> <p><b>⑤保育園等のICT化【子ども施設課】</b> 【実績】 ・園長会について、約半数はオンライン会議で実施した。 ・園長会等会議のオンライン開催を行った。 ・情報配信システムを保育園等と保護者の情報共有等に活用した。</p>	<p>公開予定の手続きについて、実施に向けて今後検討を進めていく。</p> <p>公開予定の手続きについて、実施に向けて今後検討を進めていく。</p> <p>電子契約サービスの導入に向けて検討を行い、契約事務の効率化を推進する。</p> <p>・園長会等会議のオンライン開催を継続していく。 ・情報配信システムを保育園と保護者の情報共有や日々の活動の配信等に活用していく。</p>
4	キャッシュレス化の推進	・税金や使用料など、公金の取扱方法などに適した支払方法を用意することによって、区民等が納付方法の選択や、時間や場所を選ばず納付できるため、利便性が向上します。	<p><b>①決済サービスの導入【各課】</b> ※R7現在（決済方法種別は省略） ・住民票の写し、印鑑登録、印鑑登録証明書、戸籍関係証明書等交付手数料、郵送請求に係る戸籍証明書等交付手数料【窓口課】 ・国民健康保険料、後期高齢者医療保険料【国保年金課】 ・特別区民税・都民税・森林環境税（普通徴収）、軽自動車税（種別割）、課税（非課税）・納税証明書発行手数料【税務課】 ・介護保険料【介護保険課】 ・衛生手数料（195手続）、コピー代、狂犬病予防注射済票交付手数料【生活衛生課】 ・住宅用家屋証明書交付手数料【建築指導課】 ・自転車駐車場使用料（定期利用）、自転車駐車場使用料（当日利用）【土木管理課】 ・粗大ごみ処理手数料【すみだ清掃事務所】 ・施設使用料等【関係各課】 (1) 社会福祉会館使用料、すみだ共生社会推進センター使用料【すみだ人権同和・男女共同参画事務所】 (2) すみだリバーサイドホール施設使用料【文化芸術振興課】 (3) 屋外スポーツ施設使用料、立花体育館使用料【スポーツ振興課】 (4) 指定管理施設利用料 ※指定管理施設については、施設により取り扱うキャッシュレス決済は異なる。 (すみだ生涯学習センター、みどりコミュニティセンター、曳舟文化センター、墨田区総合体育館、スポーツプラザ梅若、墨田区総合運動場、両国屋内プール、すみだスポーツ健康センター、すみだ産業会館)</p>	<p>今後の導入予定 ・学校施設使用料【庶務課】</p>

取組 No.	取組項目	目指す姿・目標	今計画期間 取組実績概要 (※実績は年度単位 ※【】内に担当部署を記載)	今後の取組方針
5	オンライン相談等の導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自宅等からオンライン相談等ができる環境を構築します。</li> <li>・外出が困難な方や事業者などの負担を軽減します。</li> </ul>	<p>①<b>オンライン相談の導入【各課】</b>※R7現在、実施している事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特定保健指導、糖尿病重症化予防 重複・頻回受診者指導【国保年金課】</li> <li>・すみだビジネスサポートセンター運営事業、就職・仕事カウンセリングルームに係る相談事業【経営支援課】</li> <li>・ひきこもり支援推進事業に係る相談【地域福祉課】</li> <li>・養育費等支援事業に係る相談【生活福祉課】</li> <li>・障害者就労定着支援サービスに係る面接等【障害者福祉課】</li> <li>・ゆりかご・すみだ（妊婦面接）【健康推進課】</li> <li>・保育サービス相談【子育て支援課】</li> <li>・こども家庭センターすみだ子育てサポート事業に係る妊産婦面接、子育て相談【子育て支援総合センター】</li> <li>・不燃化事業事前相談【不燃耐震促進課】</li> </ul> <p>②<b>イベントオンライン配信【各課】</b>※R7現在、実施している事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・LoGoフォーム説明会、AI RAG検証報告会、処分通知説明会【ICT推進担当】</li> <li>・介護保険事業者連絡会【介護保険課】</li> <li>・がん啓発イベント（講演会・動画配信）、女性の健康セミナー、精神保健啓発イベント（講演会）【健康推進課】</li> <li>・水の循環講座【環境保全課】</li> <li>・各種講座【ひきふね図書館】</li> </ul>	<p>実施事例の共有等を行う等、オンライン相談の拡充に向けて、支援を実施する。</p> <p>実施事例の共有等を行う等、オンライン相談の拡充に向けて、支援を実施する。</p>

取組No.	取組項目	目指す姿・目標	今計画期間 取組実績概要 (※実績は年度単位 ※【】内に担当部署を記載)	今後の取組方針
6	窓口のデジタル化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書かない窓口の実現により、利用者の負担を軽減し、利便性が向上します。</li> <li>・区民等からの問合せに対し、デジタル機器を活用し、窓口サービスが向上します。</li> </ul>	<p><b>①窓口のデジタル化（書かない窓口の実現等）【各課】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・LOGOフォーム等を活用した書かない窓口（各種手続きのオンライン化等）の実現【各課】</li> <li>・マイナンバーカード交付予約システム、おくやみコーナー来庁予約サービス【窓口課】</li> <li>・特別区民税・都民税の申告【税務課】</li> <li>・区民交通傷害保険事業【地域活動推進課】</li> <li>・食品衛生申請等システム・民泊制度運営システムによる申請【生活衛生課】</li> <li>・児童館等入退館管理システムによる受付電子化【子育て政策課】</li> <li>・都市計画情報窓口閲覧システムによる都市計画情報の窓口閲覧【都市計画課】</li> <li>・墨田区建築確認支援システムによる建築計画概要書・ボーリングデータの窓口閲覧【建築指導課】</li> <li>・図書等資料の検索、自動貸出機の設置【ひきふね図書館】</li> <li>・Web口座振替受付サービス【国保年金課、税務課、介護保険課、子育て政策課、子ども施設課】</li> </ul> <p><b>②タブレット端末の活用【ICT推進担当、各課】</b></p> <p>⇒ウェブ会議への対応、窓口業務における問合せ対応等に活用するため、各課にタブレット端末を配布・活用している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタル化だけでなく、業務のアナログBPRを行い、内部業務の効率化も図っていく。</li> <li>・来なくてもよい窓口の実現に向けて、手続のオンライン化と併せて、窓口のデジタル化を推進する。</li> </ul> <p>ウェブ会議への対応、窓口業務における問合せ対応等に活用している。</p>
7	マイナンバーカードの普及、マイナポータル活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区民がマイナンバーカードを保有し、社会保障・税番号（マイナンバー）制度における各種サービスや、マイナポータルで提供されるサービスを受けることができます。</li> <li>・マイナポータルのお知らせ機能を用いたプッシュ型通知等を受け取ることができます。</li> </ul>	<p><b>①マイナンバーカードの交付【窓口課】</b></p> <p>【実績】マイナンバーカード交付率(各年12月末現在)</p> <p>R4：57.7%</p> <p>R5：76.1%</p> <p>R6：82.2%</p> <p>R7：96.8%</p> <p><b>②マイナポータル活用【ICT推進担当、手続所管課】</b></p> <p>⇒自治体DX推進計画等に基づくマイナポータルへの各種掲載【ICT推進担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・転出・転入ワンストップサービス【窓口課】</li> <li>・国民健康保険資格取得届【国保年金課】</li> <li>・マイナポータル「わたしの情報」（所得・個人住民税情報の取得）【税務課】</li> <li>・特別弔慰金の請求【地域福祉課】</li> <li>・介護ワンストップサービスの導入【介護保険課】</li> <li>・児童手当・子どもの医療助成制度に関する手続き【子育て支援課】</li> <li>・教育・保育給付認定兼保育施設（入所・転所）申込【こども施設課】</li> <li>・不在者投票の投票用紙等のオンライン申請【選挙管理委員会事務局】</li> </ul>	<p>マイナンバーカードの交付が開始されてから10年が経過し、今後は更新手続きが主となることから、更新対象者への周知や申請サポートを進める。</p> <p>自治体DX推進計画等に基づき、マイナポータル掲載を進める。</p>
<b>施策3 デジタルデバйд対策</b>				
8	ICT講習会等の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコンやスマートフォンなどのデジタル機器を活用できるようになることで、デジタル化による恩恵を受けられることができる環境を整備します。</li> <li>・地域の課題解決にICTの利活用が期待できます。</li> </ul>	<p><b>①高齢者向け講習会の開催【高齢者福祉課】</b></p> <p>【実績】</p> <p>R4：スマートフォン講習会（体験会・交流会） 全9回、参加人数：96人 スマートフォン体験会・相談会（都事業） 全53回、参加人数：709人</p> <p>R5：スマートフォン講習会（体験会・交流会） 全9回、参加人数：398人 スマートフォン体験会・相談会（都事業） 全69回、参加人数：734人 スマートフォン定期相談会（区委託） 全43回、参加人数：147人</p> <p>R6：スマートフォン講習会（体験会・交流会） 全14回、参加人数：147人 スマートフォン体験会・相談会（都事業） 全62回、参加人数：365人 スマートフォン定期相談会（区委託） 全47回、参加人数：401人</p> <p>R7：スマートフォン講習会（体験会・交流会） 全12回、参加人数：102人 ※令和7年12月末現在 スマートフォン体験会・相談会（都事業） 全45回、参加人数：455人 ※令和7年11月末現在 スマートフォン定期相談会（区委託） 全36回、参加人数：202人 ※令和7年12月末現在</p>	<p>スマートフォン教室、スマートフォン定期相談会（区委託）の実施を予定している。</p>

取組 No.	取組項目	目指す姿・目標	今計画期間 取組実績概要 (※実績は年度単位 ※【】内に担当部署を記載)	今後の取組方針
5			<p>②障害者向けパソコン・スマートフォン教室【障害者福祉課】</p> <p>【実績】</p> <p>R4：パソコン教室 全2回、参加人数：4人                      R5：パソコン教室 全2回、参加人数：4人                      R6：パソコン教室 全2回、参加人数：6人                      R7：パソコン教室 全1回、参加人数：6人                      ※ スマートフォン教室については、各年度いずれも未実施</p> <p>③町会・自治会ICT活用支援（Wi-Fi導入経費助成）【地域活動推進課】</p> <p>【実績】 Wi-Fi導入に係る経費の助成件数(各年12月末現在)</p> <p>R4：3件                      R5：2件                      R6：1件                      R7：1件</p>	<p>引き続き、障害者向けパソコン・スマートフォン教室の実施を予定している。</p> <p>引き続き、Wi-Fi導入に係る経費の助成を実施していく</p>

取組 No.	取組項目	目指す姿・目標	今計画期間 取組実績概要 (※実績は年度単位 ※【】内に担当部署を記載)	今後の取組方針
9	ウェブアクセシビリティの確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者にとってわかりやすい、見やすいホームページになります。</li> <li>・誰もが区公式ウェブサイトを読覧でき、欲しい情報を取得できます。</li> </ul>	<p><b>①区公式ウェブサイト【広報広聴担当】</b> ⇒利用者にとってわかりやすい、見やすいホームページを作成できるようにするため、コンテンツ管理の庁内研修を実施し、職員のスキル向上を図った。</p> <p><b>【実績】</b> R4：庁内研修を実施し、職員のスキル向上を図った。 R5：CMS操作講習会 50名参加 R6：CMS操作講習会 84名参加 R7：コンテンツ管理システムの更新を行ったことを契機として、動画による説明・講義の受講環境を構築</p>	<p>コンテンツ管理の庁内講習会を実施することで、利用者にとってわかりやすい、見やすいホームページを作成できるようにする。</p>
<p><b>施策4 教育の情報化</b></p>				
10	教育のICT環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育の情報化を推進し、教育の質の向上を図ります。</li> <li>・校務支援システム等を活用した校務の効率化を図り、教職員が子どもたちと向き合う時間を確保します。</li> <li>・教員の指導力向上とともに、児童・生徒の情報活用能力等の向上を図ります。</li> </ul>	<p><b>①教育のICT環境の整備【庶務課、指導室】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレット端末更新、校務用パソコン等の更新【庶務課】</li> <li>・自動応答欠席連絡システムの活用（保護者へのメール配信等）【庶務課】</li> <li>・教員の研修【指導室】</li> </ul> <p>すみだGIGAスクール授業研究員による授業研究を実施し、その成果を各校に公開</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報モラル教育の推進【指導室】</li> </ul> <p>各校で情報モラル指導モデルカリキュラム及び「GIGAワークブックとうきょう」を活用した授業を実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要なICT環境を整備していく。</li> <li>・教員を対象としたタブレット端末等のICT機器の効果的な活用に関する研修を継続する。また、児童・生徒の情報モラル教育を重点的に行う。</li> </ul>
<p><b>指針2 効率的な区政運営のための情報化</b></p>				
<p><b>施策5 ICTを活用した業務効率化</b></p>				
11	AI、RPAの活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定型的な業務の自動化を図り、業務の効率化を図ります。</li> </ul>	<p><b>①AIの活用【各課】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音声データの自動テキスト化【行政経営担当】</li> <li>・生成系AI（自治体AI zevo）の導入、各課業務における要約等の活用【ICT推進担当、各課】</li> <li>・各業務におけるAI-OCRを活用した文書のデータ化【国保年金課、税務課、生活衛生課】</li> <li>・AIチャットボットによるごみ分別案内の自動化【すみだ清掃事務所】</li> </ul> <p><b>②RPAの活用【各課】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課税業務のシステム入力作業等の自動化【税務課】</li> <li>・国民健康保険のシステム入力作業等の自動化【国保年金課】</li> <li>・学童クラブ利用申請に係る選考作業及び結果入力作業の自動化【子育て政策課】</li> </ul>	<p>AIを活用した業務効率化を図るため、関係部署と調整し、庁内における生成系AIの利活用促進を進める。</p> <p>RPAを活用した業務効率化を図るため、関係部署と調整し、導入を検討する。</p>
12	内部情報システムの再構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>・システムを活用し、業務の効率化を図ります。</li> <li>・職員間のコミュニケーションが活発になり、新たな発想によるサービスの構築が図れます。</li> <li>・組織にとらわれない横断的な体制による業務が行われ</li> </ul>	<p><b>①財務会計システム【財政担当、ICT推進担当、契約課、会計管理室】</b> ⇒令和7年度 本格稼働（R4～R6にかけて導入に向けた各種ワーキング、機能要件整理等を実施）</p> <p><b>②グループウェア・文書管理・庶務事務システム【ICT推進担当、総務課、職員課】</b> ⇒令和7年度 本格稼働（R4～R6にかけて導入に向けた各種ワーキング、機能要件整理等を実施）</p>	<p>財務会計システムの安定的な運用を図っていく。</p> <p>各システムの安定的な運用を図っていく。</p>
<p><b>施策6 データを活用した区政運営</b></p>				
13	オープンデータの公開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政運営の透明性を向上させることで、信頼性の向上を図ります。</li> <li>・民間のデータと組合せることで、アプリの開発等の有用なサービス提供が期待できます。</li> </ul>	<p><b>①オープンデータ公開【ICT推進担当、広報広聴担当、データ保有課】</b> ⇒各ポータルサイト（区公式ウェブサイト、東京都オープンデータカタログサイト、東京データプラットフォーム）にオープンデータを公開した。</p> <p><b>【実績】</b> オープンデータ公開件数 ※各年、年度末時点の見込み件数 R4：154件 R5：167件 R6：181件 R7：203件</p>	<p>各所管課や東京都、GovTech東京などと連携し、機械判読性が高いオープンデータの推進を図っていく。</p>

取組 No.	取組項目	目指す姿・目標	今計画期間 取組実績概要 (※実績は年度単位 ※【】内に担当部署を記載)	今後の取組方針
14	データを活用した施策の展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・データに基づく政策立案を行うことで、効果的な施策を展開することができます。</li> <li>・データを効果的に活用するための基盤を整備し、様々なデータを組み合わせて施策展開等に活用できます。</li> </ul>	<p>①データを活用した施策展開【各課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エビデンスに基づく政策立案（EBPM）の推進【政策担当】</li> <li>・BIツール導入、データ活用専門員の配置</li> <li>・EBPM研修の実施【職員課】</li> <li>・特定健康診査受診率向上【国保年金課】</li> <li>・データに基づく受診行動等の分析による特定健康診査受診率の更なる向上について分析を実施</li> <li>・データヘルスの推進【保健計画課】</li> <li>・データを活用した区民の健康度評価について検討</li> </ul> <p>②データ利活用のための基盤整備【ICT推進担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・LGWAN経由で、個人情報データのダウンロード等が行える基盤を整備（びったりサービスからの申請データのダウンロード）</li> <li>・既存のファイルサーバを利用し、全庁配布を対象とするような資料や議会資料を格納できるデジタル行政資料室を整備</li> </ul>	<p>エビデンスに基づく政策立案（EBPM）を推進するため、行政データを体系的に収集・整理し、政策立案の基礎資料として活用可能なデータ連携基盤の構築を進める。</p> <p>エビデンスに基づく政策立案（EBPM）を推進するため、行政データを体系的に収集・整理し、政策立案の基礎資料として活用可能なデータ連携基盤の構築を進める。</p>

取組 No.	取組項目	目指す姿・目標	今計画期間 取組実績概要 (※実績は年度単位 ※【】内に担当部署を記載)	今後の取組方針
<b>施策7 デジタル化に対応した職場環境の構築</b>				
15	<b>ペーパーレス化の徹底</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・押印の見直しにより、オンライン化できる行政手続の幅が広がり、区民サービスの向上を図ることができま</li> <li>す。</li> <li>・電子決裁率が高まり、意思決定に係る時間の短縮が図れます。</li> <li>・ペーパーレス化が促進され、ワークスペースの確保や業務の効率化が図れます。</li> </ul>	<p><b>①押印の見直し【総務課】</b> 【実績】 R4：見直し状況の調査結果を全庁に共有し、課題の把握と更なる見直しの促進、公印省略の範囲の拡大 R5：「行政手続における押印及び署名実態調査」の結果を踏まえ、押印廃止の阻害要因の解消に向けた検討 R6：請求書、領収書、補助金（助成金）交付申請書及び支払金口座振替依頼書の押印について、義務付けを廃止 R7：押印の義務付けを廃止することができる帳票の有無等について検討</p> <p><b>②財務処理の見直し【会計管理室】</b> ⇒請求書等の押印を不要とし、一部の会計書類のペーパーレス化を行った。</p> <p><b>③電子決裁率の向上【総務課】</b> 【実績】文書管理システム電子決裁率 ※前年度の確定値 R3年度：64.4% R4年度：66.9% R5年度：71.9% R6年度：74.8%</p> <p><b>④文書の電子化【ICT推進担当、各課】</b> ・電子決裁の徹底、会議資料・回覧文書の電子化、紙文書の電子化、各種資料等のホームページ公開【各課】 ・LOGOフォームを活用した手続等のオンライン化【各課】 ・庁内で電子文書を共有できる環境（スキャン機能を搭載した複合機に入替え等）を構築【ICT推進担当】 ・区議会ペーパーレスシステムを活用し、文書の電子化を促進した【区議会事務局】</p>	<p>引き続き、押印の義務付けを廃止することができる帳票の有無等について検討を行う。</p> <p>引き続き、会計書類のペーパーレス化を含む財務処理の見直しを検討する。</p> <p>文書管理規程の周知徹底等により、電子決裁率の向上を図る。</p> <p>引き続き、電子決裁等による、ペーパーレス化・文書の電子化を推進する。</p>
16	<b>オンライン会議に対応した環境整備</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・準備に時間がかからず、オンライン会議ができる環境になります。</li> <li>・様々なオンライン会議等に対応できる環境になります。</li> </ul>	<p><b>①オンライン会議整備【ICT推進担当、総務課】</b> 【実績】 R4：ICT推進担当事務局内の一部をオンライン会議専用の会議室として整備、各課におけるオンライン会議開催支援のため、インターネット接続専用無線PCを試験配布、オンライン会議用の機器の充実 R5：オンライン会議用の機器の貸出、インターネット接続専用無線PCを各課に設置 R6：会議室にweb会議用のモニターを設置 R7：イントラ端末からのオンライン会議（Teams）利用ができる環境の整備</p>	<p>イントラ端末からのオンライン会議（Teams）利用環境について、適宜見直し及び運用整備を行う。</p>
17	<b>リモートワーク環境の構築</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務の継続性を確保することができます。</li> <li>・育児と業務の両立など、時間や場所に捉われない柔軟な働き方ができます。</li> </ul>	<p><b>①リモートワーク環境【ICT推進担当、職員課】</b> ⇒テレワークの実施（試行含む）、リモートワーク環境及び端末等を運用する。 【実績】 R4：テレワークの試行実施、リモートワーク環境及び端末等を整備・実験運用 R5：延べ利用者数67人、利用回数127回 R6：延べ利用者数65人、利用回数391回 R7：延べ利用人数89人、利用回数1,252回 wifiルーターを整備し、新端末による本格運用を開始した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テレワークを利用しやすい職場風土の醸成を図るため、テレワーク強化月間を設定する。</li> <li>・端末等のインフラ機器を拡充する。回線環境について、適宜増強等の見直しを行う。</li> </ul>
18	<b>新保健施設等複合施設の整備</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区民の利便性の向上と職員の生産性向上を図ります。</li> <li>・デジタル化や新しい働き方に対応できる施設環境を実現します。</li> </ul>	<p><b>①新保健施設等複合施設の整備【保健計画課】</b> ⇒区民の利便性、職員の生産性向上につながる機器・ICTツールを導入し、移転対象の職員向けに使い方についての説明会を実施し、移転後は職員が使いこなせるよう支援を行った。 【主な取組み】 ・デジタルサイネージの導入による情報発信力の強化 ・仕事の内容に合わせて働く場所を選べるABW（Activity Based Working）の導入及びABWスペースへの卓上モニターや大型モニター設置による業務効率化とペーパーレス化の推進 ・職員へのスマートフォン端末の貸与 ・業務用インターネット環境の整備 ・会議予約システムの導入による会議室利用の効率化</p>	<p>事業完了により終了</p>
<b>施策8 情報システムの最適化</b>				

取組No.	取組項目	目指す姿・目標	今計画期間 取組実績概要 (※実績は年度単位 ※【】内に担当部署を記載)	今後の取組方針
19	システムの標準化対応・クラウドの活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基幹系業務システムについて、国の示す標準化、共通化に対応します。</li> <li>・業務の標準化を進め、コスト削減を図ります。</li> </ul>	<p><b>①標準化・共通化対応【ICT推進担当、関係各課】</b></p> <p><b>【経緯】</b> ※全体管理【ICT推進担当】</p> <p>R4：標準仕様の分析及び機能要件見直しにおける主管課支援 システム全体に関わる要件(ガバメントクラウド等)の整理・検討</p> <p>R5：機能要件の分析(業務見直し含む)における主管課支援、システム全体に関わる要件の整理・検討</p> <p>R6：機能要件の分析(業務見直し含む)における主管課支援、システム全体に関わる要件の整理・検討</p> <p>R7：本番稼働に向けた検証作業、システム間のデータ連携に係る調整 新システム運用開始</p> <p><b>②個別システム【関係各課】</b></p> <p><b>【対応済】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民記録等管理システム【ICT推進担当、基幹系業務システム利用課】(令和7年9月稼働)</li> <li>・戸籍・附票システム【窓口課】(令和7年5月稼働)</li> <li>・滞納整理支援システム【税務課】(令和7年9月稼働)</li> <li>・選挙管理システム【選挙管理委員会事務局】(令和8年3月稼働)</li> </ul> <p><b>【未対応(特定移行支援システム)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害福祉システム【障害者福祉課】(令和9年5月稼働予定)</li> <li>・健康管理システム【保健計画課】(令和9年3月稼働予定)</li> </ul> <p>※ICT推進担当では、個別システムの主管課からの相談等、サポートを実施</p>	<p>特定移行支援システムの標準準拠システム移行完了に向けた支援及び標準仕様書の改版に伴う継続的な対応</p> <p>特定移行支援システムの移行完了</p>
20	ICT品質向上とICTコストの適正化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT品質の維持・向上を図り、システムの安定稼働を行います。</li> <li>・情報システム調達時の手続の明確化により、ICTコストの適正化及び適正なシステムの調達を行います。</li> </ul>	<p><b>①調達ガイドライン</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調達運用ガイドラインの見直し</li> <li>・各課におけるシステムの導入、更改等に対し、相談等の支援</li> </ul> <p><b>【実績】</b> システム評価申請件数(情報処理システム評価制度研究委員会における事業の可否や経費の妥当性等の評価)</p> <p>R4：34件(26課)</p> <p>R5：46件(27課)</p> <p>R6：68件(25課)</p> <p>R7：45件(26課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「墨田区情報システム調達・運用ガイドライン」、C I O・C I S O 補佐業務に基づき、ICTコストの適正化の方法について検討する。</li> <li>・各課におけるシステムの導入、更改等に対し、相談等の支援を行う。</li> </ul>
<p><b>指針3 情報化を推進するための体制強化</b></p>				
<p><b>施策9 職員のICTリテラシー向上</b></p>				
21	職員研修の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全職員が、DXの推進について認識し、業務の改革に取り組めます。</li> <li>・職員のICTに関する知識が向上し、ICTの活用により、区民サービスの向上や業務の効率化を図ります。</li> </ul>	<p><b>①職員向け研修【職員課、ICT推進担当、各課】</b></p> <p><b>【実績】</b></p> <p>R4：DX人材育成研修「SUMIDA × DX Academy」(全6回)、Zoom研修【ICT推進担当】</p> <p>R5：DX人材育成研修「SUMIDA × DX Academy」(全6回)、LOGOフォーム説明会【ICT推進担当】</p> <p>EBPM研修【政策担当】、動画作成講習会【広報広聴担当】</p> <p>R6：DX人材育成研修「SUMIDA × DX Academy」(全6回)、LOGOフォーム説明会、手続オンライン化説明会【ICT推進担当】、EBPM研修【職員課】</p> <p>R7：AIのRAG活用に関する研修、めんどくさいGPの開催、LoGoフォーム説明会【ICT推進担当】</p> <p>SNS講習会、動画研修【広報広聴担当】、EBPM研修【職員課】</p> <p><b>②管理職研修【職員課、ICT推進担当】</b></p> <p><b>【実績】</b></p> <p>R4：DX研修(1回)【ICT推進担当】</p> <p>R5：DX研修(1回)【ICT推進担当】</p> <p>R6：全体研修(DX総論)※YouTubeによるオンライン配信【ICT推進担当】</p> <p>R7：未実施</p>	<p>研修体系を整理し、実施を検討する</p> <p>研修体系を整理し、実施を検討する</p>

取組 No.	取組項目	目指す姿・目標	今計画期間 取組実績概要 (※実績は年度単位 ※【】内に担当部署を記載)	今後の取組方針
			<b>③ICT推進担当専門研修【ICT推進担当】</b> ・ J-LIS（地方公共団体情報システム機構）開催のセミナー参加 ・ 東京都開催のセミナー参加 ・ 情報通信研究機構(NICT)のCYDER（実践的サイバー防御演習）の受講 ・ ICT専門員によるIT研修	J-LISが実施する研修や東京都が主催する研修へ参加する。
22	<b>情報化に関する情報提供</b>	・ 職員が、ICTに関する最新動向などを知る機会が増えます。 ・ 職員のICTの利活用のきっかけになります。	<b>①情報化に関する情報提供【ICT推進担当】</b> (1) 行政情報化ニュース（e'SUMIDA）の配信（各年2回発行） (2) DX研修の庁内広報（R4～R6実施） DXを推進するため、DX研修の実施状況を周知した。 (3) 職員向け展示会の開催（R5～R6実施） DX展を開催し、職員がICTサービスに触れる機会をつくった。 <b>【実績】</b> R5：来場者数 580名（区職員：490、他自治体等：90） 出展事業者数：20社、セミナー参加者：373名 R6：来場者数 約700名（区職員：約500、他自治体等：約200） 出展事業者数：25社、セミナー参加者：433名 (4) AIに関するRAG報告会を開催し、実証所管課以外への周知（参加者数約60名） (5) その他 ・ ICTに関連する展示会等に参加による最新動向の情報収集 ・ 各課からのICTに関する相談に対し、支援した。	引き続き、積極的な庁内広報を嫉視していく。 また、令和8年度にデジタル化に関する庁内表彰事業を実施する予定

取組No.	取組項目	目指す姿・目標	今計画期間 取組実績概要 (※実績は年度単位 ※【】内に担当部署を記載)	今後の取組方針
<p><b>施策10 情報セキュリティの確保</b></p>				
23	<p><b>情報セキュリティ対策</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の情報セキュリティ意識が向上し、情報セキュリティが維持できます。</li> <li>・情報セキュリティ外部監査や自己点検により情報セキュリティインシデントを未然に防ぐことができます。</li> </ul>	<p><b>①セキュリティポリシーの見直し【ICT推進担当】</b> ⇒総務省の「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」の改定を踏まえ、内容の見直しを行った。</p> <p><b>②セキュリティ研修【ICT推進担当、総務課】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・墨田区情報セキュリティポリシー（職員教育編）実施手順書に基づき、研修を実施</li> <li>・ICT推進担当職員に対するセキュリティ教育</li> <li>・全庁職員に対するセキュリティ教育 受講率：100%（R4～R6実績確定値）</li> <li>・情報連携に関する研修（全庁職員、特定個人情報ファイルを取り扱う事務に従事する者のうち希望する者）</li> </ul> <p><b>③情報セキュリティ外部監査、自己点検【ICT推進担当】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・セキュリティポリシー上のセキュリティ監査に関連する要件の整理</li> <li>・特定個人情報等保護に係る監査実施</li> </ul>	<p>引き続き、総務省の「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」の改定等を踏まえ、内容の見直しを随時行う。</p> <p>引き続き、各種研修・教育を実施するとともに、各種通知、刊行物等による注意喚起を行っていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・監査計画を作成の上、セキュリティ監査を実施する。</li> <li>・特定個人情報等保護に係る監査を実施する。</li> </ul>
24	<p><b>ネットワークの強靱化対応</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットワークの再構築により、情報セキュリティを強化します。</li> <li>・安定したネットワークにより、情報システムの安定稼働が図れます。</li> </ul>	<p><b>①ネットワークの再構築【ICT推進担当】</b> ⇒令和7年度 全庁ネットワーク再構築実施 （R4～R7にかけて再構築に向けた各種設計、NW機器の設定・展開作業等を実施）</p> <p><b>②LGWAN／マイナンバー利用事務系 アクセス回線の全冗長化</b> ⇒イントラで利用するLGWAN回線、住民情報系で使用するマイナンバー利用事務系回線について、全拠点回線冗長対策を行い、レジリエンスを強化した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・構築した全庁ネットワーク環境について、安定的な運用を行うべく管理する。</li> <li>・今後の国の方針・構想や、クラウドベースのサービスへの対応を視野に入れ、次期インターネット環境の構成を検討していく。</li> <li>・次期ネットワーク構成を検討するにあたり、必要に応じてネットワークアセスメントを実施し、本区的全庁ネットワーク環境にあるリスク・脅威を可視化・分析し、対策を講じた上で構築する。</li> </ul>
<p><b>施策11 情報化推進体制の強化</b></p>				
25	<p><b>庁内情報化支援体制の整備</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報システムの適正な調達により、最適なシステムの調達ができます。</li> <li>・無駄なICTコストを削減できます。</li> <li>・ICTの利活用によって、業務の効率化が図れます。</li> </ul>	<p><b>①システム導入・活用支援【ICT推進担当】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・システム評価制度による情報システムの適正な調達を推進</li> <li>・各課が情報システムの調達に関する様々な疑問や見積精査など、CIO補佐事業者による事前相談による支援体制の拡充</li> <li>・庁内基盤の利用に対する相談体制（事前協議）を整備し、主管課からの相談に対し、助言及び必要な支援を実施</li> <li>・各課からのICT全般に関する相談に対し、ICTの利活用、見積の精査等の支援を実施</li> </ul>	<p>引き続き、システム評価制度の見直しを適宜行い、情報システムの適正な調達を推進する。また、主管課からの相談や重要なシステムの助言や支援を行う体制整備を行う。</p>

取組 No.	取組項目	目指す姿・目標	今計画期間 取組実績概要 (※実績は年度単位 ※【】内に担当部署を記載)	今後の取組方針
26	外部人材の活用	・専門知識を有する専門家等からの最新の情報システムに関する情報提供や助言等により、行政情報化の推進を図ります。	<p><b>①CIO・CISO補佐業務【ICT推進担当】</b>            ⇒CIO補佐官兼CISO補佐官、CIO/CISO補佐業務を受託する事業者からの助言を受け、行政情報化を推進を図った。(R6より、補佐業務を外部委託へ変更)</p> <p><b>【主な助言内容等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICTに関する情報提供、相談対応</li> <li>・情報システム調達・運用ガイドラインの運用・見直しに係る助言</li> <li>・情報セキュリティ対策に係る各種助言</li> <li>・システム評価申請案件に係る助言、確認・同意</li> <li>・職員の訓練等の実施に係る助言</li> <li>・各所管のシステム調達に係る各種助言</li> </ul> <p>※CIO (Chief Information Officer) : 最高情報統括責任者。組織の情報戦略における最高責任者            ※CISO (Chief Information Security Officer) : 最高情報セキュリティ責任者。組織における情報セキュリティを統括する責任者</p> <p><b>②会計年度任用職員【ICT推進担当、政策担当】</b></p> <p>(1)ICT専門員【ICT推進担当】            ⇒情報化の推進にあたって各種助言・相談を行う。(R4~R7、週2~3回勤務)</p> <p><b>【主な助言内容等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・システム標準化対応に対する助言</li> <li>・システム構築に対する助言</li> <li>・ICTに関する情報提供、相談対応</li> </ul> <p>(2)データ利活用推進専門員【政策担当】            ⇒EBPM及びデータの利活用を推進する。(R7、週1回勤務)</p> <p><b>【主な助言内容等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政基礎資料集のオープンデータ化、BIツールによるビジュアル化</li> </ul>	<p>引き続き、CIO/CISO補佐業務を受託する事業者からの助言を受け、情報セキュリティを維持しつつ、行政情報化を推進する。</p> <p>ICT専門員については、各システム及びネットワーク再構築期間が終了したため、令和7年度をもって任用を終了する。            データ利活用推進専門員については、引き続き任用予定。</p>